

令和4年度 予算編成方針

行 財 政 局 長

1. 本市の財政状況と今後の見通し

本市は阪神・淡路大震災により、一時は危機的な財政状況に陥る中、徹底した行財政改革の断行などにより、健全化判断比率は着実に改善し、指定都市の上位程度にまで回復した。しかしながら、昨年来の新型コロナウイルス感染症の出現により、感染拡大防止対策や医療提供体制の安定的確保などによる財政需要の増加や、市税・使用料などの減収により、厳しい財政状況が継続している。

今後、神戸が持続可能な大都市経営を実現していくためには、目の前に迫る感染症の危機に速やかに対応していくことに加え、感染症の出現前から存在している社会保障関係費の増加や人口減少の克服に向けたまちの質・くらしの質の向上などに対応するため、外的要因に左右されない強い財政基盤の確立が重要である。また、感染症の動向・影響は依然として不透明であり、今後の財政運営にあたっては引き続き、危機感を持って臨む必要がある。

2. 予算編成の基本的な考え方

令和4年度予算編成にあたっては、コロナ禍において市民の生命を守ることを最重点に、豊かな自然を有する神戸において、コロナ禍で見いだされた新たな価値の創造に努め、with コロナ時代、更にポストコロナ時代に対応した施策を、スピード感をもって展開していく。SDGs（持続可能な開発目標）の達成を目指す「神戸2025ビジョン」を推進し、未来の世代が過度な負担を背負い込むことがないように堅実な成長戦略により、さらなる都市の成長を促すという好循環の創出を目指す。また、令和の時代に間違いなく進化するテクノロジーを取り入れながら、行財政改革の手綱を緩めることなく、持続可能な大都市経営を行うことで、神戸を「さらなる高み」へ押し上げ、「海と山が育むグローバル貢献都市」の実現に向けて、公費投入すべき施策の優先順位を洗い直し、以下の柱に沿って、予算の中身を大胆に重点化する。

- 1 コロナとのたたかいに打ち克つ
- 2 健康・安全を守る
- 3 温もりのある地域社会を創る
- 4 のびやかなくらしと環境を創る
- 5 力強い神戸経済を創る
- 6 未来に輝く神戸の街を創る
- 7 DXの活用による市民参加を進める

3. 予算要求・財源配分にあたっての考え方

○「海と山が育むグローバル貢献都市」の実現を目指し、特に優先的に取り組むべき施策については、予算の要求上限を設けない。なお、今後の厳しい財政状況等を鑑み、徹底した政策議論を行い、選択と集中により財源を配分する。

○今後も持続可能な大都市経営を行っていくため、全ての職員が「やめる勇気」を持って、事務事業の見直しや業務改革、組織の最適化等による総人件費の抑制を着実に進める必要があることから、令和2年度に策定した「行財政改革方針2025」に全力で取り組む。そのため、別紙「令和4年度予算編成に向けた事務事業の見直し候補一覧」については、今後の予算編成過程において各局室区と見直しの検討・協議を行う。

なお、事務事業の見直しにあたっては、以下の視点をもって、前例にとられない例外なき事務事業の見直しを強力かつ着実に実行していく。

- ① 時代適合性、費用対効果、受益と負担、事業の持続可能性などの観点により、「やめる・へらす・かえる」の見直しに取り組む。
- ② デジタル技術やデータの利活用などDXの活用、類似事業等の統合・整理による内部管理事務や業務執行体制・手法の見直しに取り組む。
- ③ 既存施策について、with コロナ、ポストコロナ時代における社会経済情勢の変化に対応したものへと転換をはかる。

令和4年度予算 経常概算 財源の見通し

I. 充当一般財源の状況

(単位：億円)

	R 4年度経常概算	R 3年度予算	増△減
充当一般財源	4,869	4,836	33
市税 (※1・2)	3,051	2,886	165
譲与税・交付金 (※1)	573	593	△20
交付税・臨時財政対策債	1,159	1,245	△86
その他	86	112	△26

※1：新型コロナウイルス感染症の影響による市税等の徴収猶予の影響を除く

※2：参考 令和2年度予算の市税収入3,064億円

II. 所要一般財源の状況

	R 4年度経常概算	R 3年度予算	増△減
所要一般財源	4,829	4,836	△7
義務的経費	3,649	3,605	44
人件費	1,727	1,752	△25
扶助費	1,178	1,151	27
公債費	744	702	42
投資的経費・物件費等	1,180	1,231	△51

Ⅲ. 財源の見通し

(単位：億円)

I

4年度経常概算
 充当一般財源

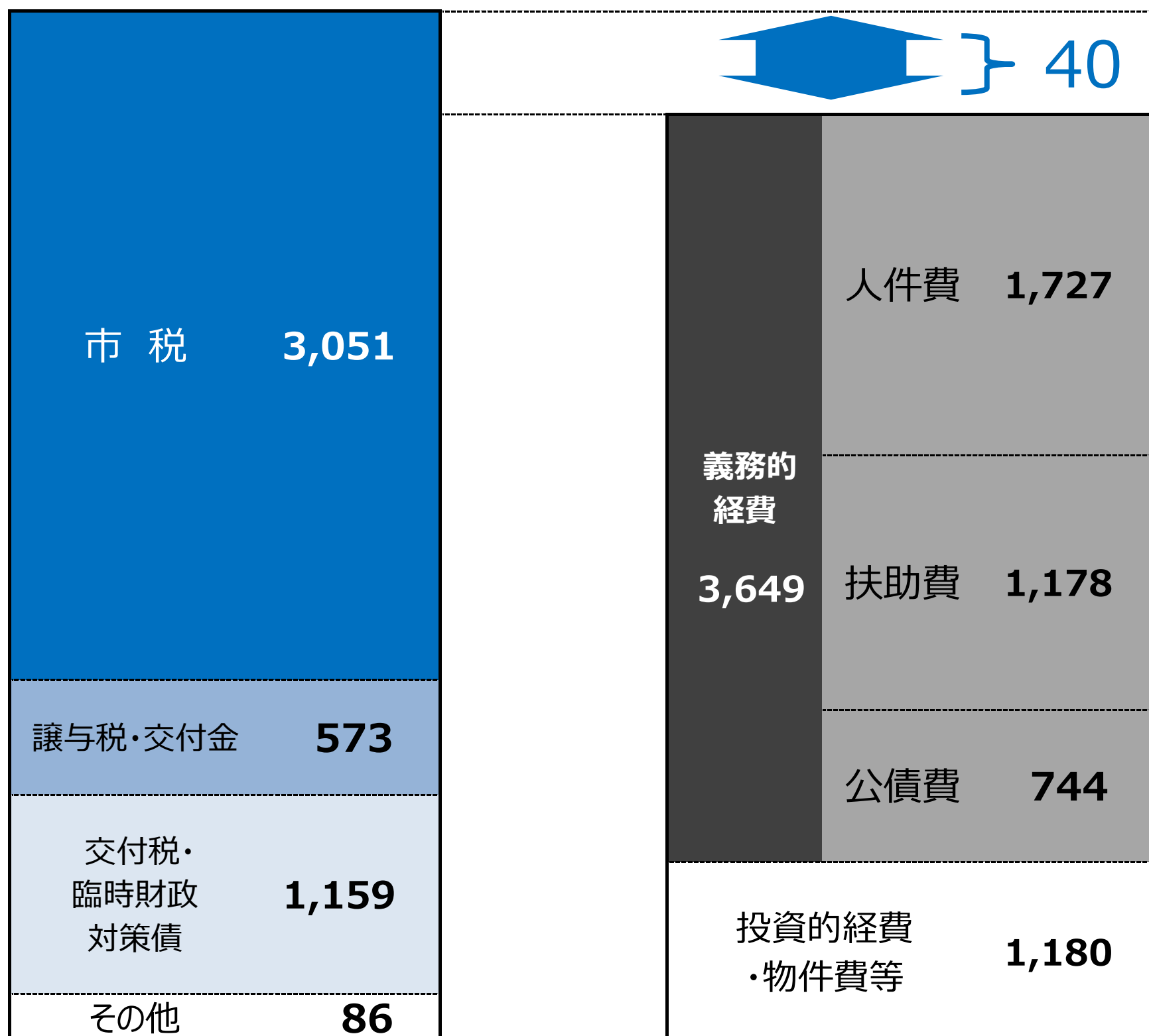
4,869

II

4年度経常概算
 所要一般財源

4,829

政策予算（新規・拡充）
 充当可能財源



※計数等については、今後の税制改正や地方財政対策の状況等を踏まえ、精査・置換えを予定

令和4年度予算編成に向けた事務事業の見直し候補一覧

別紙

No.	所管局	事業名	方向性	概要	見直し案	R3当初 予算 (千円)	うち 一般財源 (千円)
1	会計室	証紙収入事務手数料	廃止	収入証紙販売時に売りさばき所に支払う手数料	収納方法の見直しを行い収入証紙の廃止を検討	5,424	5,424
2	企画調整局	アーティスト・クリエイター等の活動拠点支援事業	廃止	地下鉄海岸線沿線・市街地西部地域で新たな活動拠点を開設するアーティスト・クリエイター等に対する補助	・活動拠点支援事業について一定の効果を得られたことから廃止 ・今後アーティスト・クリエイター等と連携したエリア魅力向上施策を検討	5,116	5,116
3	企画調整局 行財政局	働き方改革（業務改革）	整理・効率化	働き方改革ロードマップ2.0に基づいた徹底した業務改革の遂行	・行政手続きスマート化とBPRによる効率化 ・DXの推進	—	—
4	健康局	ハチ駆除・相談業務	廃止	「神戸市ハチ相談ダイヤル」による市民からのハチに関する相談受付、無料駆除の実施	官民の役割分担見直しの観点から専用の相談窓口・無料駆除を廃止	82,937	82,937
5	環境局	クリーンセンター計量業務	整理・効率化	クリーンセンターにおける搬入ごみ量の計量業務等を実施	ICTの活用や外部委託等によるクリーンセンターの体制見直し	341,000	341,000
6	建設局	緑地の市民協働事業	縮小	特別緑地保全地区に定められている土地の所有者や土地管理者による緑地の良好な維持管理作業や市民開放等に対する補助	過去の実績等に基づき縮小	7,250	0
7	建設局	草花栽培（花のプロムナード）	整理・効率化	主要駅ターミナルや観光地等に設置された花壇やフラワーベースの飾花と維持管理	市民ボランティアや官民連携の活用により、一般財源負担の少ない事業手法へ移行	60,000	60,000
8	建設局	花と緑のまち推進センター	縮小	(公財)神戸市公園緑化協会に委託し、園芸教室やイベント開催など、市民との協働による花と緑があふれるまちづくりを推進	花と緑のまち推進センターの役割、業務を整理のうえ縮小	55,977	55,977
9	建設局	生垣等緑化推進助成	廃止	危険なブロック塀撤去後の緑化や新たなブロック塀の設置を抑えるための緑化事業に対する補助	過去の実績等に基づき廃止	3,750	0
10	都市局	神鉄シーパスワン	整理・効率化	神戸電鉄の利用促進を目的に、シニア層を対象とした企画乗車券「神鉄シーパスワン」を販売	・引換券はがきの郵送を廃止 ・マイナンバーカードの提示による販売方法を基本とし経費を削減	288,109	280,609

令和4年度予算編成に向けた事務事業の見直し候補一覧

別紙

No.	所管局	事業名	方向性	概要	見直し案	R3当初 予算 (千円)	うち 一般財源 (千円)
11	建築住宅局	既存住宅売買瑕疵保険加入促進補助事業	廃止	既存住宅の流通促進のため、売買時に加入する既存住宅売買瑕疵保険に関する経費の一部を補助	過去の実績等に基づき廃止	888	489
12	建築住宅局	管理組合郵便受け設置費補助	廃止	マンション管理組合名義の郵便受けの設置にかかる費用の一部を補助	過去の実績等に基づき廃止	500	225
13	建築住宅局	共同住宅バリアフリー改修補助事業	廃止	マンションの共用部分のバリアフリー化に係る工事費用の一部を補助	過去の実績等に基づき廃止	11,010	5,743
14	建築住宅局	耐震改修工事費補助	縮小	耐震化をすすめるため、耐震改修工事費の一部を補助	市単上乗せ補助について見直し (補助単価：130万円→100万円)	78,000	18,000
15	建築住宅局	シェルター・防災ベッド設置費補助	廃止	地震時に家屋の倒壊から命を守るため、シェルター又は防災ベッドの設置を行う費用の一部を補助	過去の実績等に基づき廃止	100	25
16	建築住宅局	耐震改修工事オープンハウス事業	廃止	耐震改修工事について広く市民に広報するため、耐震改修工事を行う予定又は実施中の戸建木造住宅において、工事の見学会を実施した場合に協力を交付	・過去の実績等に基づき廃止 ・より効率的・効果的な広報に見直し	1,500	750
17	建築住宅局	家具固定促進事業	廃止	地震時に家具の転倒等から命を守るための家具の固定に係る費用の一部を補助及び家具固定に取り組む地域の団体への家具固定専門員の派遣	過去の実績等に基づき廃止	4,400	2,200
18	教育委員会事務局	学校管理業務	整理・効率化	各学校園における校地・校舎の環境整備、安全管理、簡易な営繕、パトロール、本庁等との連絡業務	一部の小・中学校の学校管理業務において人材派遣の活用等により体制を効率化	3,062,261	3,062,261
19	教育委員会事務局	プール開放	整理・効率化	学校プール施設を子供たちの安全な遊び場として開放	より安全な事業実施の観点から実施方式の見直しを検討	4,671	4,671
20	教育委員会事務局	小学校給食調理業務	整理・効率化	小学校給食の調理等業務	自校調理校3校に給食調理等業務の民間委託を導入し体制を効率化	3,625,253	3,625,253